

事務事業名 農地有効利用支援整備事業		所属部 産業振興部	所属課 農林土木課
総合計画体系	政策名 (V)挑戦し活力を産みだすまち<<産業>>	所属G 土地改良G	課長名 渡部 克彦
	施策名 (36)農業の振興	担当者名 石原裕太	電話番号 0854-40-1053 (内線) 3711
	目的:対 市内の農家 意図 安全・安心な農畜産物を生産するとともに、農業所得が向上する。	予算科目 会計 款 大事業 大事業 0 1 3 0 0 2 業名 土地改良事業 項 目 中事業 中事業 0 5 5 5 0 7 業名 農地有効利用支援整備事業	
	基本事業名 (107)農業基盤の整備 目的:対 担い手農家・担い手以外農家 意図 農業の生産性を維持・向上できるようにする。		

1 現状把握 [DO]

(1) 事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (21年度~)
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度~年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
・農地荒廃の原因となっている排水不良や、施設の老朽化等による用水の不足等に対応するため、暗渠排水、水路の緊急補修、畑地の土層改良等のきめ細やかな整備を実施するものである。
・事業内容 ①農業用排水施設 ②暗渠排水 ③土層改良④区画整理 ⑤農用地の保全 ・事業実施主体 雲南市 ・負担率 国 55%、県 15%、市 5%、地元負担 25% ・手順 要望採択⇒現地確認・測量・設計・積算⇒要望者説明・了解・負担承諾⇒工事発注・施工管理・検査⇒負担金通知・徴収⇒地区完了

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動					
	27年度実績(27年度に行った主な活動) 基盤整備工事(暗渠排水、区画整理、農道整備、農業用排水施設) 大東町 10箇所 三刀屋町 1箇所 掛合町 2箇所 (H26より繰越) 大東町 1箇所 吉田町 1箇所 掛合町 3箇所	28年度計画(28年度に計画する主な活動) 基盤整備工事(区画整理、農道整備、農業用排水施設) 大東町 10箇所				
	② 活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
ア	事業費	千円	19,639	22,206	45,864	27,640
イ	実施地区数	地区	11	12	13	10
ウ	繰越地区数	地区	0	1	5	0
エ						

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	農地面積 (農林振興課より)	ア	ha	4,173	4,123	4,058	4,058
		イ					
		ウ					
② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)	
農地荒廃防止 (農林振興課より)	ア	ha	841.0	867.0	890.0	890.0	
	イ						
	ウ						

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (27年度決算)	② コストの推移	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(計画)
H27年度実施箇所 13箇所 工事請負費 43,278千円 (うちH26繰越 5箇所 12,686千円) 委託費 1,620千円 事務費 966千円 (うちH26繰越 179千円)	財源内訳	千円	10,739	11,844	21,417	8,833
	国庫支出金	千円	2,929	3,230	7,641	7,949
	県支出金	千円	4,910	5,429	10,819	6,910
	地方債	千円	1,061	1,703	5,987	3,948
	その他	千円	19,639	22,206	45,864	27,640
	事業費計(A)	千円				
	正規職員従事人数	人	2	2	2	
	延べ業務時間	時間	300	300	500	
	人件費計(B)	千円	1,168	1,166	1,957	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	20,807	23,372	47,821	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
政権の交代等により根拠法令の変更がなされているものの、事業については継続されている。	特になし	農業者から、事業要件があれば、実施したいという意向を聞く。

事務事業名	農地有効利用支援整備事業	所属部	産業振興部	所属課	農林土木課
-------	--------------	-----	-------	-----	-------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性	この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒	見直し余地があるとする理由
	② 公共関与の妥当性	なぜこの事業を市が行わなければならないのか？ 税金を投入して達成する目的か？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である * 余地がある場合⇒	
	③ 対象・意図の妥当性	対象を限定・追加する必要はないか？ 意図を限定・拡充する必要はないか？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒	
B 有効性	④ 成果の向上余地	成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方はないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？ <input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 理由 農家及び受益者の要望による事業であるため、要望がない限り実施することはできない。	
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ <input type="checkbox"/> 影響無 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 理由 農地、農業用施設の維持・耕作が困難となり、耕作放棄地が拡大する。	
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？ <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合⇒ (具体的な手段や類似事業名) 多面的機能支払交付金事業、市単土地改良事業 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない <input type="checkbox"/> 他に手段がない 理由 上記事業とは採択条件が異なるため、統合することはできない。しかし、事業を有効に使い分けることにより、成果向上に役立てることができる。	
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地	成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など) <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 理由 事業費については、申請前に現地の状況や見積書等の仕様や工法を精査し、適正に算出しているため、削減の余地はない。	
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？ <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 理由 補助申請から工事発注・現場管理など小人数の職員で対応しているため、これ以上の削減余地はない。	
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である 理由 雲南市全体の農地、農業用施設が対象であり、公平に事業実施がされている。	
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由) 国庫補助事業であったため、採択要件等の制限により実施できない箇所もあった。県補助事業、市単独事業と棲み分けを図り、農業の効率化を図りたい。
	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	B 有効性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																		
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持	●	×	低下	×	×
		コスト																	
	削減	維持	増加																
成果	向上																		
	維持	●	×																
	低下	×	×																
<p>平成23年度繰越事業により戦略作物生産拡大関連基盤緊急整備事業は終了したが、平成25年度より農業基盤整備促進事業が新設され同様の事業が継続されることとなった。</p>	<p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																		